

3 安定した水の供給

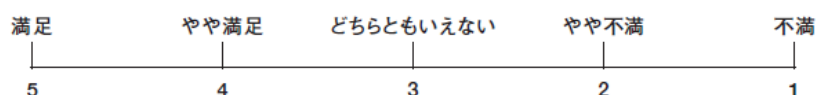
問3 水道局では、非常時にも安定して水道を供給するために施設を新しくしたり、改良するなどの取組みを進めています。このことについて、現状あなたがお感じになっている満足度を、次の(ア)から(ウ)それぞれについて1つだけ選び、番号に○をつけてください。

また、あなたは、これらの取組みについて、どのくらい重要と考え、期待していますか。期待度を「5 期待する。」～「1 期待しない。」から1つ選び、右の記入欄に該当する番号を記入してください。

期待度	
5	期待する。
4	やや期待する。
3	どちらともいえない。
2	やや期待しない。
1	期待しない。

(番号を記入)

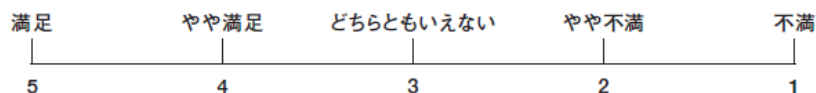
(ア) 水道施設の耐震化や地震に強い水道管の採用など、地震が起こったときにも安定して水を供給するための取組み



↓

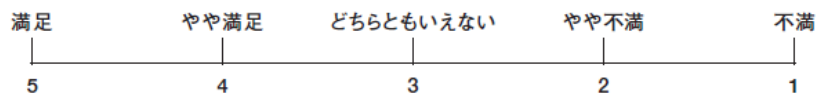
期待度

(イ) 水道管の一部が事故や災害などで破損した場合に、平常時と違うルートで水を供給するための水道管の整備



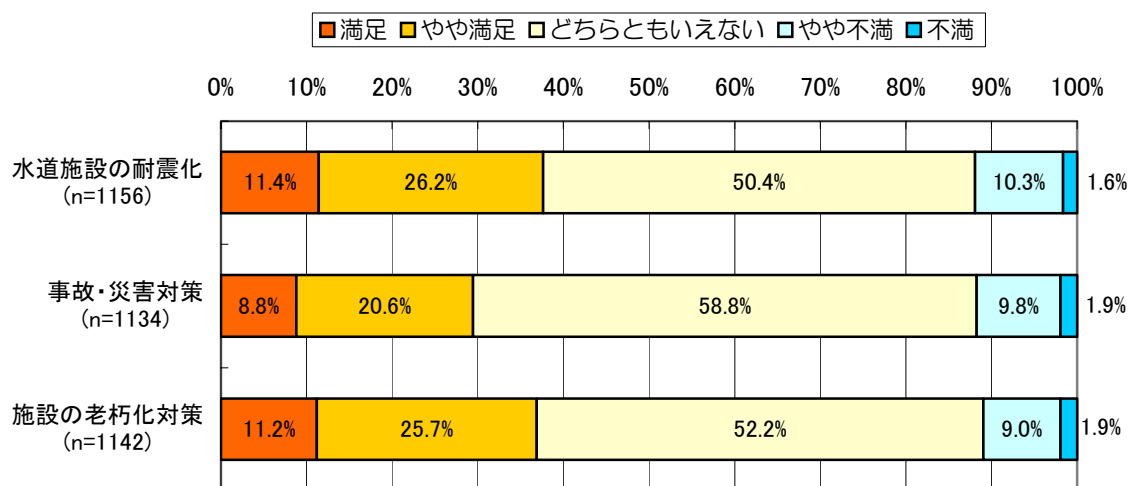
期待度

(ウ) 古くなった水道施設を計画的に新しくするなど、将来にわたって安定して水を供給するための取組み



期待度

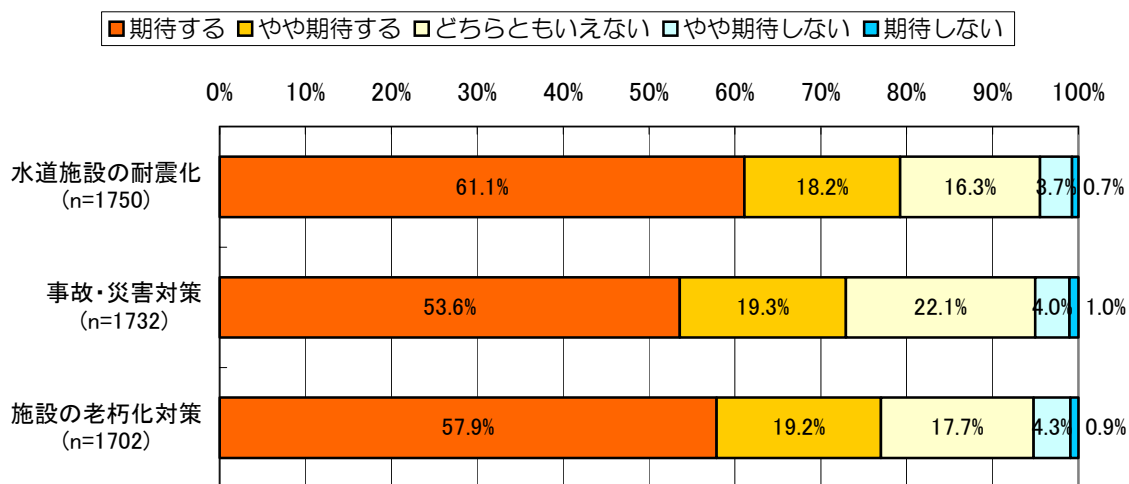
(1) 「安定した水の供給」に対する満足度



「安定した水の供給」に対する満足度をみると、『満足』『やや満足』を合わせた数値は、「水道施設の耐震化」が37.6%、「施設の老朽化対策」が36.9%、「事故・災害対策」が29.4%となっている。

全ての取組みで『どちらともいえない』が最も高くなっている。これは、「安定した水の供給」に関する取組みについて実情がわからず、評価できなかった人が多かったためと考えられる。

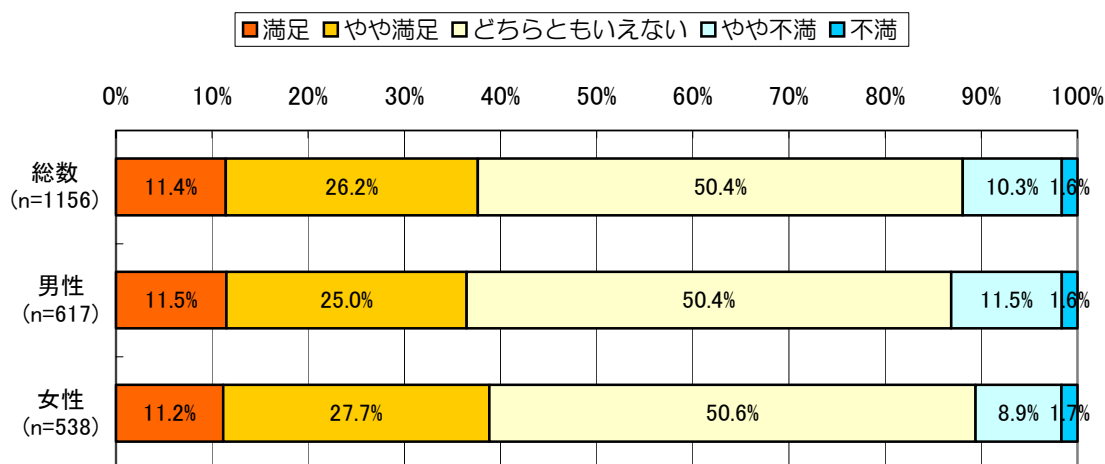
(2) 「安定した水の供給」に対する期待度



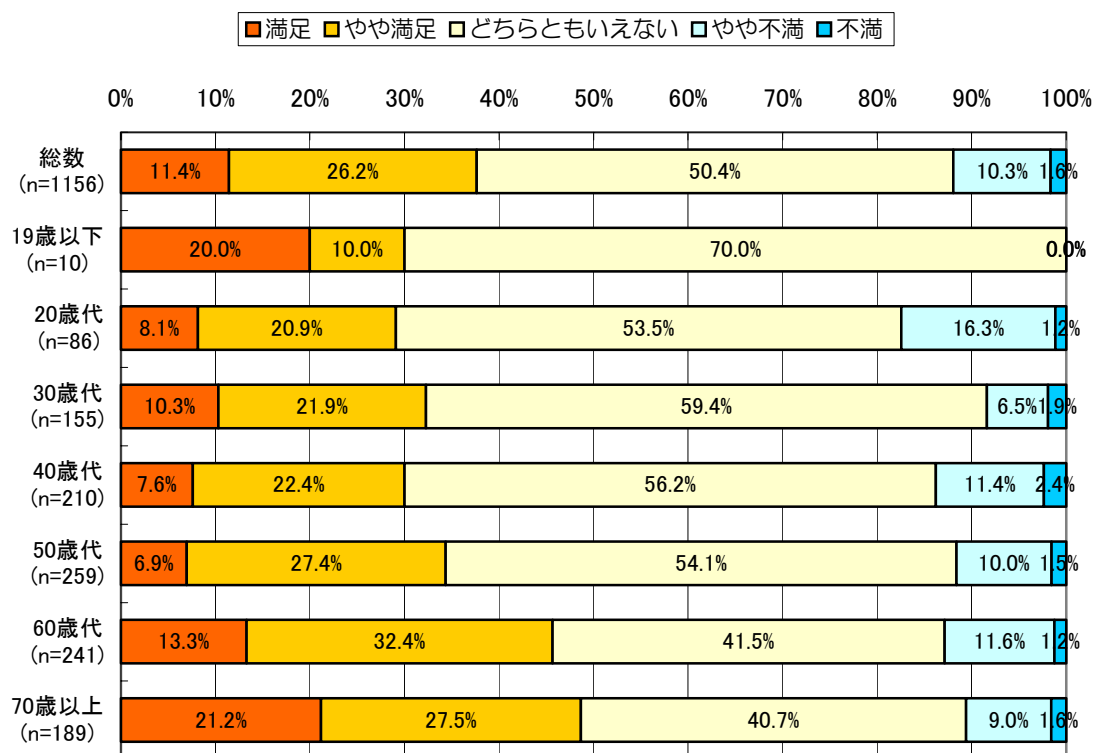
『期待する』『やや期待する』と答えた人の割合は、全ての項目で70%を超えており、「安定した水の供給」に対する期待度の高さが感じられる。

「水道施設の耐震化」について『期待する』『やや期待する』と答えた人の割合は79.3%で、そのほか「施設の老朽化対策」の77.1%、「事故・災害対策」の72.9%となっている。

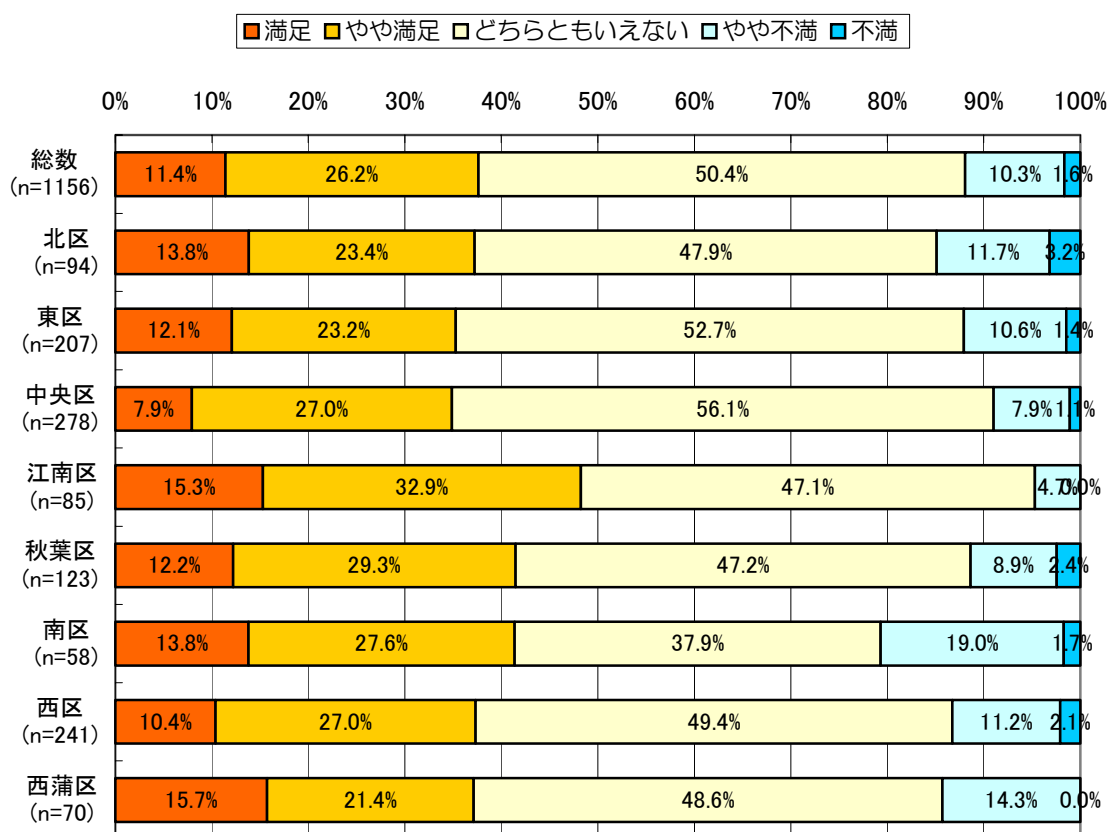
① 「水道施設の耐震化」に対する満足度



性別では、『満足』『やや満足』と答えた人の割合が、女性が38.9%、男性が36.5%で、女性のほうが2.4%高くなっている。

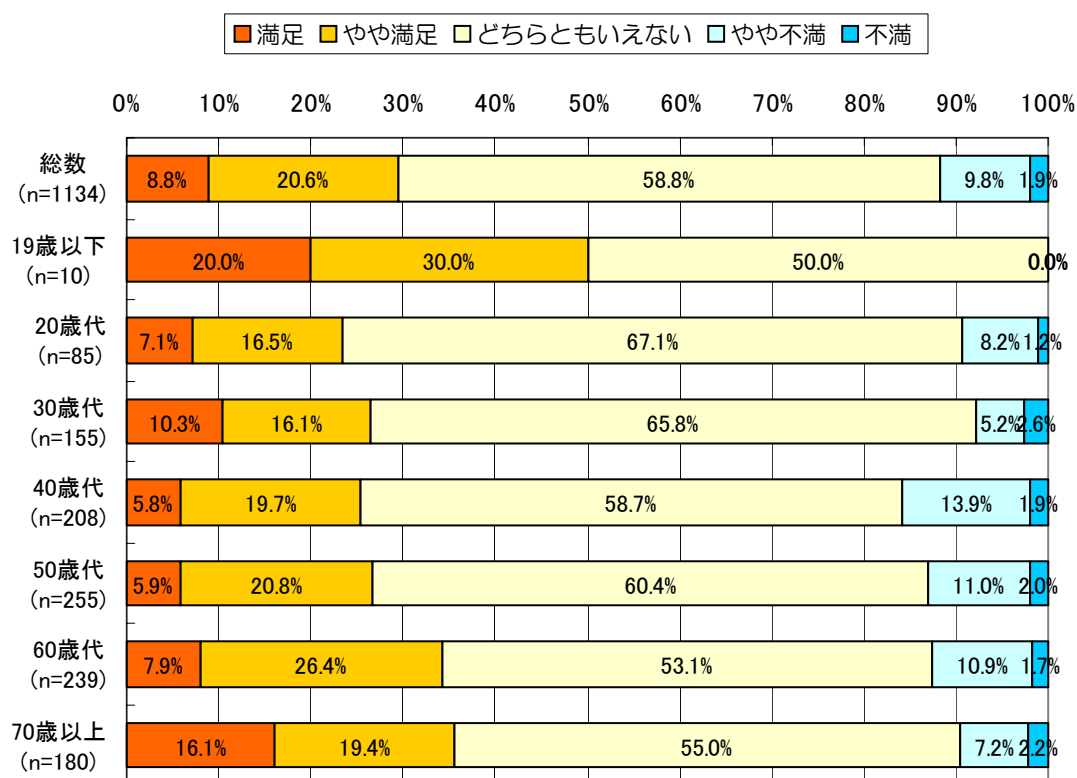
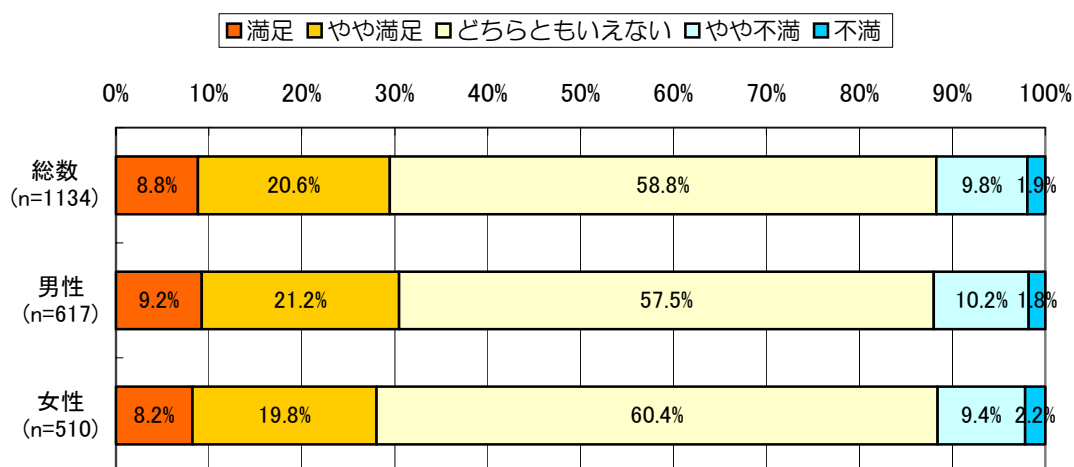


年齢別では、『満足』『やや満足』と答えた人の割合が、19歳以下から40歳代では30%前後となっているが、50歳代以上では年代が上がるにつれて『満足』『やや満足』と答えた人の割合が増加し、70歳以上では48.7%となっている。



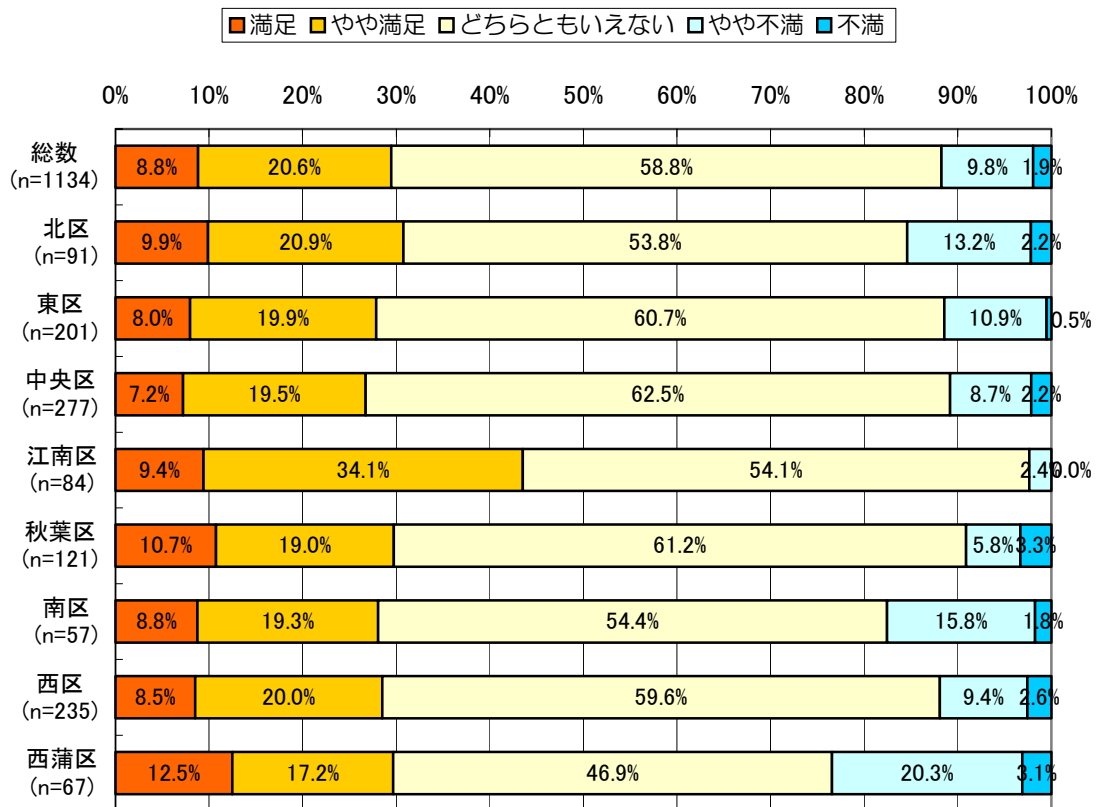
居住区別にみると、江南区の満足度が最も高く48.2%で、以下秋葉区の41.5%、南区の41.4%、西区の37.4%とつづく。

② 「事故・災害対策の充実」に対する満足度



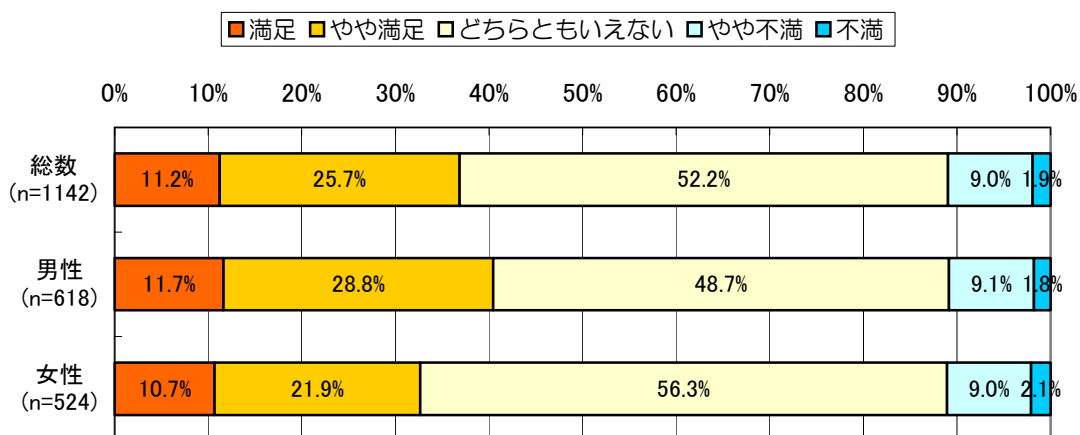
性別では、各項目とも男女間の傾向に大きな違いはみられなかった。

年代別では、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、19歳以下を除き、20%台から30%台であった。

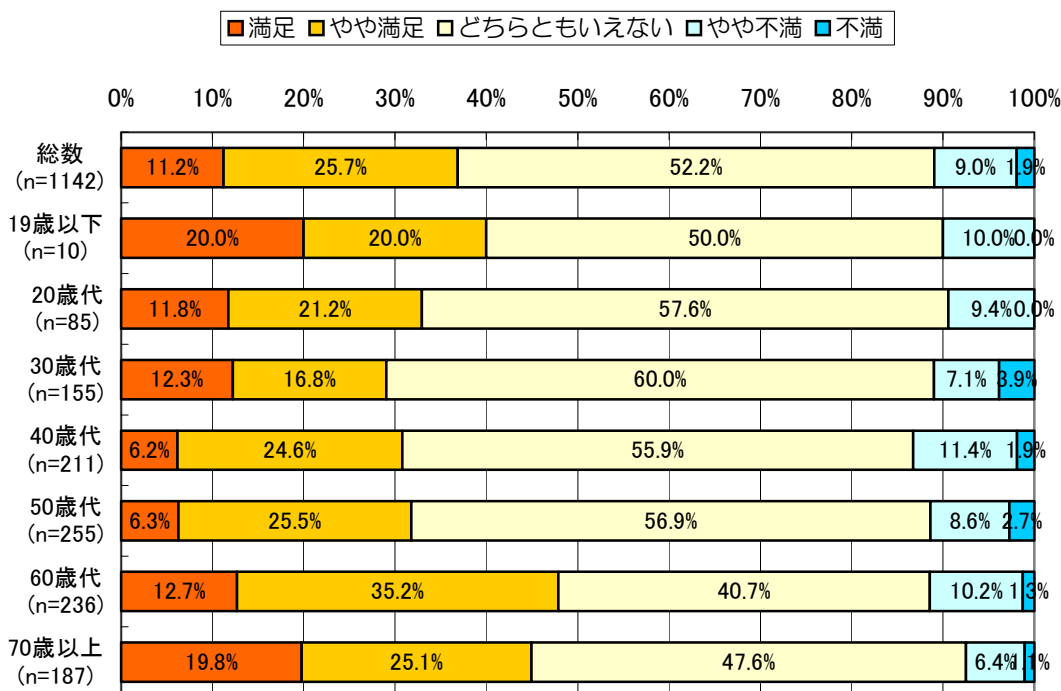


居住区で見ると、江南区における満足度が43.5%と高くなっているが、その他の区においては、概ね30%前後の満足度となっている。

③ 「施設の老朽化対策」に対する満足度

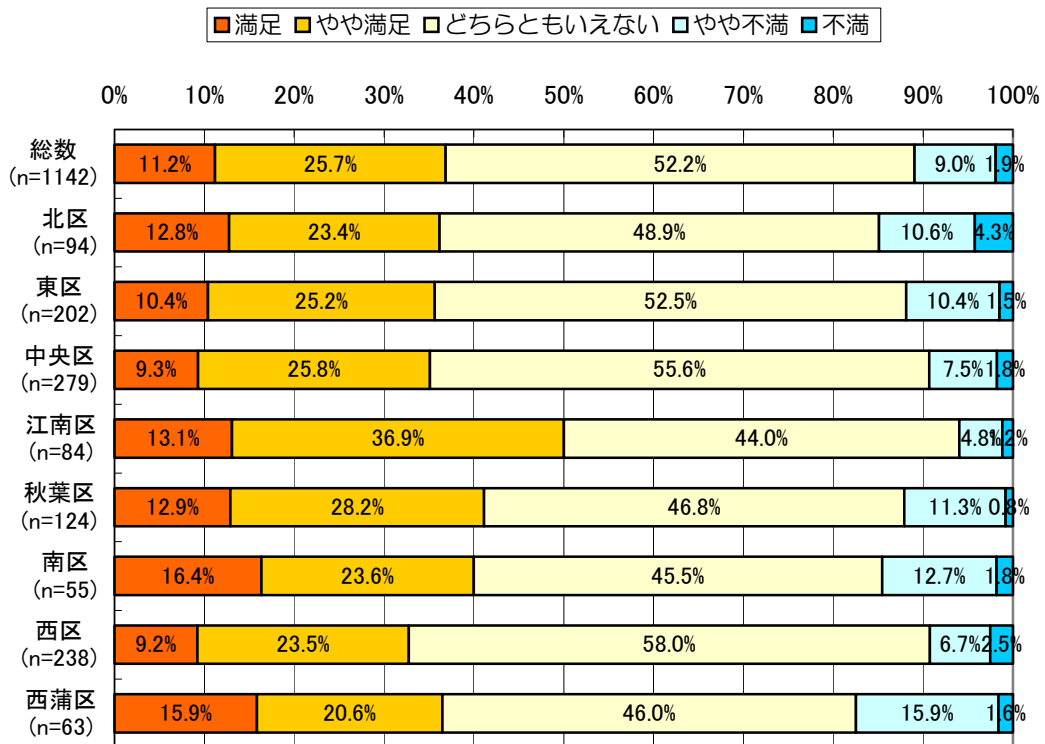


『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、男性が40.5%、女性が32.6%で、男性が7.9%高くなっている。



30歳代の満足度が29.1%と最も低く、最も高い60歳代の47.9%と比べ、18.8%低くなっている。

不満度については、各年代とも9.4%~13.3%の範囲に収まっており、大きな違いはみられない。



居住区別にみると、『満足』『やや満足』と答えた人の割合は、江南区で最も多く50%、ついで秋葉区の41.1%、南区の40%、西蒲区の36.5%とつづく。